



4月9日
(金)

今後の観光地域づくりに期待

—(一社)郡上市観光連盟 DMO登録—

郡上市観光連盟が、観光庁の推進する「観光地域づくり法人(DMO)」に登録されました。DMOは観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、観光戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。郡上市観光連盟では『TABI TABI 郡上』をコンセプトに何度も旅行をしたくなる、長く滞在したくなる地域を目指します。

▶記者会見で、DMO登録されたことによる意気込みを語る池田代表理事(左)



100歳おめでとございます！

—長寿者褒賞—

鈴木まつゑさんが入所する特別養護老人ホームせせらぎ緑風苑にて100歳のお祝い会が開催され、せせらぎ緑風苑の職員から、市からの花束とお祝い状などが渡されました。久しぶりに着物を着たまつゑさんは「夢のよう。みんなに祝ってもらって嬉しい」と喜ばれました。普段は手のリハビリを兼ねてエプロンたたみなど職員のお手伝いを積極的にされています。いつまでもお元気で。

▶鈴木まつゑさん(明宝気良)
大正10年3月31日生



4月19日(月)

消防団活動への貢献を称え

—消防庁「消防団等地域活動表彰」および「消防団協力事業所表示証」の伝達—

▶蒲昌範さん(中央左)と佐藤玄太さん(中央右)



消防団員の確保や地域防災力向上への支援活動が認められ、明宝特産物加工(株)が消防庁の「消防団等地域活動表彰」を受賞され、(株)大西組が同じく「消防団協力事業所表示証」のゴールドプレートの交付を受けられました。明宝特産物加工の蒲昌範社長は「消防団は地域の要、これからも消防団活動を支援したい」、大西組佐藤玄太社長は「社員が消防団活動に従事できるよう努めたい」と語られました。

4月19日(月)

人権を守る心を育てよう

—令和3年度人権推進校指定書交付式—

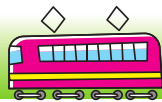
岐阜地方法務局及び県人権擁護委員連合会から人権推進校に指定された大中小学校で、指定書の交付式が開催されました。また、指定書の交付とともに、前年度人権推進校の大和第一北小学校で育てられた「人権ひまわりの種」が大中小学校児童のみなさんへ引き継がれました。

▶「人権ひまわりの種」の引継ぎを受けたみなさん



▶指定書の交付を受ける様子





4月21日(水)

自分自身の将来を意識する

—郡上未来塾開講(雇用対策協議会)—

▶各企業ブースを回り話を聞く生徒(郡上北高校)



市内の就職希望の高校生を対象にした『郡上未来塾』が、郡上北高校にて開講されました。生徒は、各教室に設けられた企業のブースを回り、社員さんから仕事のやりがいや実際に働いて感じたことなどの話を聞きました。参加した生徒は「年齢の近い社員のみなさんから現場の様子を詳しく聞くことができ、働くことの実感と意欲が出てきた」と感想を述べられました。

4月30日(金)

農林水産大臣賞受賞おめでとうございます！

—令和2年度農業農村整備優良地区コンクール—

▶受賞された奥村照彦さん



県営畑地帯総合土地改良事業上野地区によりパイプライン用水路が整備されたことを契機に設立された(有)ひるがのラファノス 代表取締役社長 奥村照彦さん(高鷲町鷲見)が、周年就業体制の構築、販売先拡大や次世代人材育成といった地域農業の持続的発展への取り組みが評価され、農林水産大臣賞を受賞されました。

上野地区では、高品質な農産物の安定的な生産に取り組まれています。

4月30日(金)

食品ロス削減を高校生と協力して目指す！！

—郡上北高校と市とのGumotta(食品ロス対策)連携協定調印式—

「郡上もったいないプロジェクト(Gumotta)」を掲げ、食品ロス削減を推進している市と「食品ロス減らし隊」を編成している郡上北高校が、食品ロスの削減に関する連携協定を結びました。食品ロスに関する情報共有など、若い力と発想力による、行政と連携した食品ロス活動に期待が高まります。

▶調印式での記念撮影



▶生徒と市長との活発な意見交換がありました

